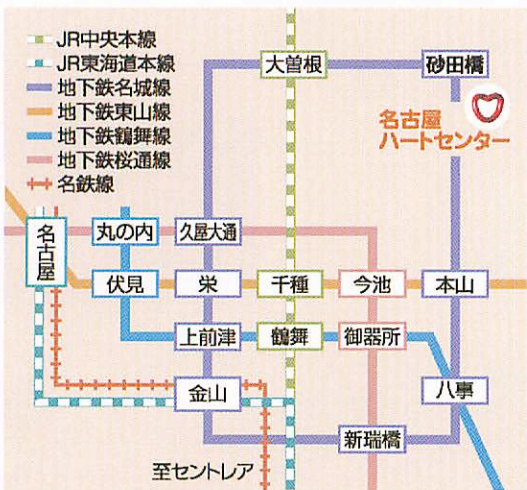




The Nagoya Heart News

名古屋ハートニュース



The topics of this issue

心不全(外科)外来の開設 開設記念講演会のご案内

2008年10月9日(木) 再生医学の権威、
トロント大学心臓外科ワイゼル教授来院!

交通案内

JR・名鉄・地下鉄各線より、地下鉄名城線へ乗り換え。「砂田橋」駅3番出口を出て徒歩2分。

受付時間 平日 ●8時30分～12時、16時～18時
土曜日 ●8時30分～12時 ※一部予約制

休診日 土曜日午後/日曜日/祝日/年末年始

※受診のお申し込みは下記まで電話またはファックスをお願いします。

循環器内科・心臓血管外科・内科・24時間救命救急体制

 **名古屋ハートセンター**
| 循環器内科 | 心臓血管外科 | 内科 |

〒461-0045 愛知県名古屋市東区砂田橋1丁目1番14
E-mail nagoya@heart-center.or.jp

 **052-719-0810**
 **FAX 052-719-0811**

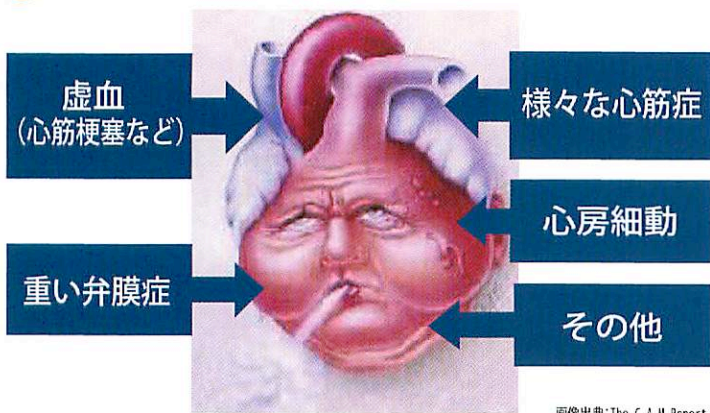


今なぜ、心不全（外科） 外来の開設か。

心臓病＝現代病は増えています。アメリカでは、No.1キラーとして恐れられているのです。患者様目線での安全・安心な治療を追求し、外科の立場からお役に立ちたく存じます。

心不全とは・・・

- 1 虚血性心筋症や虚血性僧帽弁閉鎖不全症(MR) 冠動脈疾患、特に心筋梗塞後の末期像でPCI(カテーテル治療)やバイパス手術でも改善できなくなった状態。
- 2 特発性拡張型心筋症DCMや機能性僧帽弁閉鎖不全症
- 3 サルコイドーシスや左室緻密化障害その他による心筋症
- 4 弁膜症末期の心不全、特に左室機能不全や心房細動と高度拡張心房を伴うもの
- 5 その他



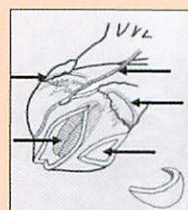
心不全の中には外科手術で改善できるものが多数あります。



この心不全外来では、そうした可能性のある患者さんのお力になりたいと考えます。心不全の患者さんや担当の先生方、ぜひ一度ご相談ください。お役に立てるかもしれません。

治療の実績

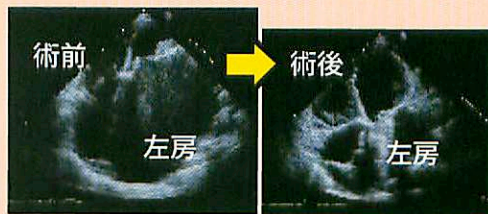
左室形成術では計100例を経験し、虚血性心筋症への心尖部温存手術(含パチスタ手術変法やセーブ手術、ドール手術。待機症例病院死亡率7%)や心室中隔穿孔の除外手術で貢献。両室ペースングCRTも適宜併用・活用。もちろんバイパス手術や弁手術も必要に応じて行います。



「複数」左室形成



虚血性僧帽弁閉鎖不全症では70例を経験、左室を治すことで僧帽弁は治り、心機能を改善できることを示しました。また心房細動手術では、150例を経験、難症例でも「心房縮小メイズ」にて1年除細動率90%を達成。巨大心房例でも心機能が向上することを示しました。



最新鋭4Dエコー PHILIPS iE33

Information

名古屋ハートセンター開設記念講演

再生医学の権威、トロント大学心臓外科のワイゼル教授が細胞移植について話されます。(心不全にも役立ちます。全編英語) 医療従事者、研究者向けですが、再生医療に関心のある方にも参考になると思います。

日時: 2008年10月9日(木) 18:30~

場所: 名古屋ハートセンター・ハートホール(2階)